

奈良県川上村の観光情報が満載！

第15号

2025年 秋

ひとめぐり がわかみ

森の奥で生まれた一滴の水が、川となり、まちを潤し、
海にたって、空に還る。

その大きな“ひとめぐり”の中で、
水が生まれる「源流」に奈良県川上村があります。

ここには自然、素朴な暮らし、
あたたかな人のつながりが受け継がれています。

さまざまな体験プログラムで

川上村を“ひとめぐり”してみましょう。

都会では得られない感動に、きっと出会えるはず。

Kawakami Information

川上村がいつもより楽しくなる「秋」のおすすめをご紹介します！



169号線、もみじ色の絶景ドライブ

赤や黄に染まる山々を眺めながら、秋風に包まれる川上村の旅へ。ゆるやかなカーブが続く国道169号線。車を走らせれば、目に飛び込んでくるのは、鮮やかに彩られた山あいの景色。窓を少し開けて深呼吸すれば、澄んだ空気とともに、五感で秋を感じられます。

おすすめ
01

本格ジビエのレストラン

最初に訪れたいのは、レトロな雰囲気だよう「喫茶ホラ!あな」。木の温もりあふれる店内では、ジビエを使ったハンバーグやオムライスなど、地元食材を活かしたランチが味わえます。焼きたてのダッチペイビーや手作りスイーツも人気で、コーヒー片手にホッとひと息つける空間。大きな窓からは、紅葉に染まる対岸の山並みが心ほどけるひとときを演出してくれます。店主とのあたたかな会話もまた、旅の彩りの一つになるはずです。



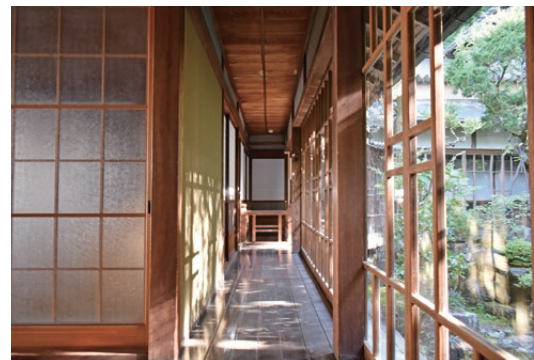
喫茶 ホラ!あな・不動窟鍾乳洞

〒639-3612 川上村柏木 TEL/0746-47-2388
営業時間/10:00~17:00 定休日/月・火曜日 ※天候による臨時休業有

ちょっとした非日常を体感

食後は隣接する「不動窟鍾乳洞」へ。全長約140mの洞内は、夏は涼しく冬は暖かさを感じる不思議な空間。この洞窟には不動明王が祀られており「どんなあつかましい願いでもかなえてくれる」という言い伝えも残されています。ちょっとした冒険気分、非日常の空気を味わってみては。

おすすめ
02



季節の香りと心に残る味を

おすすめ
03

今夜の宿は、車で数分の「朝日館」へ。明治創業、140年以上の歴史を持つ老舗旅館で、大正ガラス越しに差し込むやわらかな光や、時代を感じる建具のひとつが、懐かしくも心安らぐ空間をつくり出しています。かつて柏木集落が宿場町として栄えた名残を今に伝えるこの宿では、時がゆっくりと流れているかのよう。夕食には、牡丹鍋やジビエ料理をはじめ、アマゴや鮎といった川魚、旬の野菜や山菜など、山の恵みをふんだんに使った品々が並びます。

旅館の近くにはイチョウの巨木があり、秋には黄色の葉が一面に舞い落ちる幻想的な風景も。お食事前後のひと時にゆっくりと散策してみてください。

朝日館

〒639-3601 川上村柏木154
TEL/0746-54-0020



代々受け継がれてきた朝日館の名物

朝日館のもう一つの楽しみは、先代から受け継がれてきた名物「柚子ようかん」。かまどで丁寧に練り上げる昔ながらの製法で、ふわりと柚子の香りが広がります。かつては祝い膳に添える甘味として、赤く染めて提供されておりその姿は今に引き継がれます。「ぜひお土産にも」というお客さまの声から商品化され、現在は道の駅などで季節限定でお求めいただけます。



おすすめ
04

おすすめ
05

紅葉と味わう、郷土の一品

翌朝は村の特産品をお土産に。吉野地方の郷土料理として古くから親しまれている「柿の葉寿司」。傷みやすい鯖を塩でしめて保存性を高め、酢飯とともに柿の葉で包むことで風味と鮮度を保つ、先人の知恵が詰まった逸品です。川上村では現在8店舗が営業しており、それぞれが独自の味を受け継ぎながら、こだわりの柿の葉寿司を作り続けています。各お店で異なる味が楽しめるのも川上村ならではです。柿の葉が紅葉するこの季節には、色とりどりの葉に包まれた寿司が見た目にも華やかです。購入後は、吉野川沿いの「あきつの小野公園」へ。川のせせらぎと赤や黄に染まった木々に囲まれて味わえば、秋の旅のしめくりにふさわしい思い出に。

【道の駅川上】仕出し杉本、十起寿司(シーズン)、橋戸
【事前予約制】柿の葉寿司みつは、アルポールかわかみ
【店舗販売】松屋、大滝茶屋、草もち・柿の葉すし 徳岡



松屋
住所: 川上村大滝493
TEL: 0746-53-2170



大滝茶屋
住所: 川上村大滝420-1
TEL: 0746-53-2350



草もち・柿の葉すし 徳岡
住所: 川上村西河167-2
TEL: 0746-53-2570



あきつ的小野公園

〒639-3542 川上村西河342

秋の体験プログラム 申し込み受付開始

2025年9～11月までの秋の体験プログラムが盛りだくさん！
川上村の自然・歴史・文化に触れて楽しいひと時をお過ごしください。



■ 申込方法 ※お申込みの際は必ず注意事項をよく読んでからお申込みください。

Web

公式サイトから簡単予約

かわかみ源流ツーリズム
公式サイト

<https://g-tourism.jp/>

Tel

お電話で直接予約

かわかみ源流ツーリズム
電話番号

0746-52-0333

■ ひとめぐり かわかみ 体験プログラムのお申し込みについて

○体験プログラムにご参加いただくには、事前にご予約が必要です。
各プログラムに記載のお申し込み先へ予約をしてください。

○申し込みの際は、参加者全員の **①お名前 ②お電話番号 ③ご住所 ④生年月日**
(保険加入用)をお知らせください。

※小学生以下の方は保護者の参加も必要です。

〈ご注意・お願い〉 ※必ずご確認ください

○お申し込み時点ではご参加は確定となりません。必ず主催者からの連絡をご確認ください。○参加予約は先着順となります。定員に達したプログラムは応募を締め切らせていただきます。○最少催行人数に達しないプログラムは中止となります。原則開催日の10日前をめどに実施の可否を判断いたします。○お申し込み・お支払方法、キャンセル規定等はお申し込み先により異なります。○各主催者がみなさまの参加を楽しみに事前の準備をしております。お申し込み後、やむなく参加を取りやめる場合は、必ずご連絡をお願いいたします。プログラムによってはキャンセル料が必要な場合がございます。詳細はホームページをご覧ください。○電話にてお問い合わせください。○プログラムは天候や諸事情により内容が変更されたり、中止となる場合がございます。○自然現象や野生動植物はご覧いただけない場合がございます。○各プログラムの集合時間、集合場所、持ち物、詳細や注意事項等はかわかみ源流ツーリズムウェブサイトにて必ず事前にご確認ください。○今後の参考とさせていただきますので、アンケートのご協力をお願いいたします。○いただいた個人情報は、体験プログラムの手配・連絡、保険加入、当財団からの商品・サービスのご案内、個人を識別できない形式の統計情報として使用いたします。○プログラム実施中、記録写真・動画の撮影を行います。撮影した写真や動画は報告書やSNS、体験プログラムの広報にて使用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

武道ツーリズム

武道ツーリズムとは日本発祥の「武道」と観光を融合した新たな旅のスタイルです。日本でしか体験できない武道と文化が融合した希少性の高いツーリズムとして、海外からも高い関心が寄せられています。川上村では、剣道範士八段 上垣功氏が指導する剣道稽古会の見学、体験ができます。最近では、武道の動きを活用したリハビリが高齢者の健康維持に効果があると言われてます。武道(剣道)の体験をしてみませんか。初心者の方も歓迎です。ぜひご相談ください。

◆問い合わせ かわかみ源流ツーリズム TEL 0746-52-0333



9/13~11/26

星降る展望台で過ごす 癒しの星空観察会



静かな山間の夜空の下、星空案内人がご案内する少人数制の星空観察プログラムです。星や星座、宇宙の仕組みなどのお話を交えながら望遠鏡や肉眼で満天の星々をじっくりと観察します。光の少ない自然豊かな川上村の展望台で、都会では体験出来ない感動と癒しのひとときをお過ごしください。

行程

19:30 ホテル杉の湯集合・・・観察する天体などの話＝＝観察場所移動・・・観察会、記念撮影＝＝ホテル杉の湯 21:00 解散予定

ガイド

ねいため!

安田 芳裕さん

普段は苔観察や昆虫採集に山菜採りなどを案内する自然ガイド。今回は星空案内人として季節の星座や宇宙の魅力を楽しくわかりやすくお伝えします。



日 時 2025年9月13日(木)～11月26日(木) 19:30～21:00

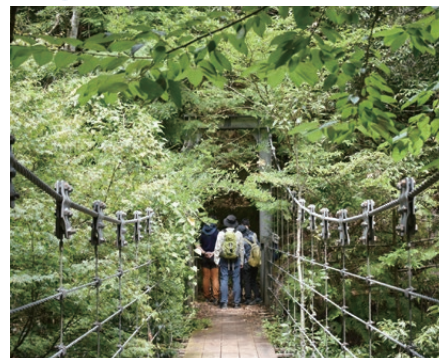
集合場所 ホテル杉の湯

参 加 費 5,000円(税込)、小学生以下 3,500円(税込)
※ガイド料、保険料含む

定 員 7名(最少催行人数2名)

9/6

マルモ先生の木の教室～五感で楽しむ森林さんぽ～



滝や川のせせらぎが聞こえる森の中をゆっくり散策します。講師はネイチャーガイドのマルモ先生。木のことならなんでもお任せ。これはどんな木? 食べるとおいしい? 実は良い匂いがするんだよ! 色んなことを教えてもらいながら、森林さんぽを楽しみましょう。

日 時 2025年9月6日(土) 9:30～12:00

集合場所 あきつの小野公園

参 加 費 3,500円(税込)
※ガイド料、保険料含む

定 員 10名(最少催行人数4名)

ガイド



11/8

マルモ先生の木の教室～秋を感じる紅葉さんぽ～



秋の空気を感じながら、夏に植物たちが残っていた痕跡を探し、四季折々の表情を見せる植物を観察してみませんか? ゆったり歩きながら五感を使って楽しむ自然観察会です。ゴール地点には大迫力の滝も。いつもの景色に新しい発見を探してみましょう。※片道1時間程度の林道を登ります。

日 時 2025年11月8日(土) 9:00～14:00

集合場所 井氷鹿の里(いひかのさと)

参 加 費 5,000円(税込)
※ガイド料、保険料含む ※昼食は含まれません。各自でご用意をお願いします。

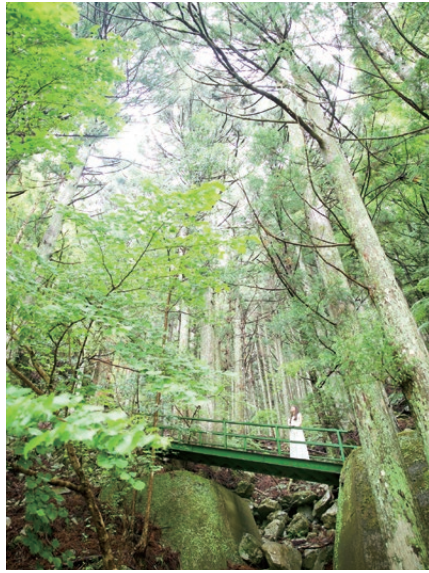
定 員 10名(最少催行人数4名)

ネイチャーガイド
(環境省生態系保全等
専門員)

丸毛 絵梨香さん

森林生理生態学を専攻。杉の川上村にも多くの種類の木々があり「樹木が自然界でどんな生存戦略で生きているのかを知ることが好き」と五感を使って木の魅力を伝えていきます。

9/6 大阪の俳優と東京の写真家から見た
川上村のまだ知られていない“映えスポット”



日 時 2025年**9月6日**(土) 13:00～16:00
集合場所 **かわかみ源流ツーリズム**
参 加 費 **2,500円**(税込)
※ガイド料、保険料含む
定 員 **10名**(最少催行人数1名)

まだ知られていない美しい風景が、奈良・川上村にはあります。本ツアーでは、東京の写真家・和島氏の撮影指導と、大阪の俳優・川上氏の軽快なガイドで、川上村の“隠れた映えスポット”を巡ります。風景撮影だけでなく、モデルを起用した人物撮影も実施。自然の中で、人と風景が織りなす奥行きや情感を引き出しながら、川上村の新たな魅力を写真で表現しましょう！五感で巡る、フォトジェニックな冒険へ。あなたのレンズが、川上村の物語を映し出します。

行程
12:50かわかみ源流ツーリズム集合＝＝＝撮影地①移動＝＝＝撮影地②移動＝＝＝撮影地③移動＝＝＝かわかみ源流ツーリズム 16:00解散予定

ガイド
川上村 地域おこし協力隊
川上 結鶴さん
令和6年度地域おこし協力隊として、大阪から川上村へ移住。俳優・脚本家・演出家・演技講師。川上村から演劇活動を通して、地域の活性化に挑戦中。



和島 壮汰さん
令和6年度地域おこし協力隊として、東京から川上村へ移住。写真家・ビデオクリエイター。2025年に写真展「追憶」を開催。ふるさとCM大賞NARAでグランプリを受賞し、写真と映像で地域の魅力を伝えている。



9/13 「丹生川上神社上社」夜間正式参拝



日 時 2025年**9月13日**(土) 20:00～20:45
集合場所 **丹生川上神社上社**
参 加 費 **2,000円**(税込)
※初穂料、保険料含む
定 員 **30名**(最少催行人数2名)

御祭神の高麗大神(たかおかみのおおかみ)は、水・雨を掌る大神様。天武天皇の御代 白鳳4年(675)、神宣により奉祀され、平安時代には「二十二社」の一社に数えられた由緒ある神社です。通常、夜間には入ることができない丹生川上神社上社の社殿で、望月宮司よりお話を伺います。いつもとはまた違った雰囲気の中での正式参拝で特別なひとときをお楽しみください。

行程
19:50丹生川上神社上社集合・・・正式参拝・・・宮司のお話・・・20:45 解散予定

ガイド
丹生川上神社上社 宮司
望月 康麿さん
静岡で生まれ2012年から、丹生川上神社上社の宮司となる。「地元の人が来ない神社は廃れる」という望月宮司の信念のもと「地元の人に愛され、人が集う神社」を目指し、たくさんの人に来てもらえるような神社づくりをしている。



10/11 採れたて果実で無添加ジャムを作ろう



日 時 2025年**10月11日**(土) 10:00～12:00
集合場所 **匠の聚(たくみのむら)**
参 加 費 **5,000円**(税込)／1組3名まで
※体験料、ガイド料、ジャム(150g×2瓶)、保険料含む
定 員 **5組**(最少催行人数3組)

秋の出口ファームには、愛情たっぷりに育てられた果実が実りの季節を迎えます。自然の中で育った旬の果実を自分の手で収穫し、無添加のジャムを手作りしてみませんか？素材そのものの甘さや香りを生かしたジャムは、安心・安全で、小さなお子さまにもおすすめです。出口さんのジャムは「やまジャム」として川上村の特産品にとっても大人気商品。そんな美味しさの秘密を、五感で体感できる特別な体験です。※使用する果実は柿またはイチジクを予定しておりますが、生育状況により変更となる場合がございます。

行程
9:50匠の聚集合・・・出口ファームに移動・・・収穫体験・・・匠の聚に移動・・・ジャム作り・・・12:00 解散予定

ガイド
出口ファーム
出口 博一さん
約9年前に大阪から奥さんの実家に「田舎でのんびりしたい」と移住。畑を始める。できるだけ農業を使わず野菜作りに取り組み、モモ、マスカット、メロンなどの果物を作っています。



10/18 吉野杉で作る
「秋のお花のディフューザー付き小物トレイ」



吉野杉のぬくもりにふれる「秋のお花のディフューザー付き小物トレイ」づくりワークショップを開催します。地元特産の吉野杉を使い、彼岸花をモチーフにしたアロマディフューザーと、腕時計やアクセサリーが置ける小物トレイを制作。のこぎりや紙やすりで形を整える木工体験は、初心者でも安心して楽しめます。木の香りと手仕事の楽しさを通じて、癒しのひとときを。自然素材の魅力にふれながら、暮らしに彩りを添える作品をつくってみませんか？

行程
13:20木工センター集合・・・お花のデュフューザーづくり・・・小物トレイづくり・・・16:00 解散予定

ガイド
彫刻家
森野 政順さん
川上村を拠点に、暮らしに寄り添う彫刻や木工を手がけ、地域と関わる作品づくりを続けるアーティスト



11/1 地元のお母さんと「亥の子餅」をつくろう



日 時 2025年**11月1日**(土) 13:00～15:00

集合場所 **かわかみ源流ツーリズム**

参加費 **3,500円**(税込)
※体験料、ガイド料、保険料含む

定 員 **10名**(最少催行人数6名)

川上村の「亥の子餅」は、里芋ごはんを炊いて塩味をつけたものをつぶし、餡をまぶしたおはぎのようなものです。奈良県では「いもぼた」と呼ばれ作っているところもありますが、もち米でなくお米で作るのは井光ならではのかもしれません。井光地区では旧暦十月亥の日に弁天さんのお祭りがあり、その頃に亥の子餅を作って食べたそうです。地元のお母さんとお話をしながら作り、地域のお祭りとのつながりを体感してみませんか。

行程

12:30 かわかみ源流ツーリズム集合＝井光・亥の子餅づくり体験・15:00 解散予定

ガイド

塩谷 加壽子さん

出身は高知県ですが幼少期から川上村で過ごし、結婚して井光へ。集落の人みんなが親戚のような環境で、季節ごと、行事ごとにいろんな食事を作ってみなで食べてこられたようです。



11/15 紅葉の柿の葉寿司を作ろう!



日 時 2025年**11月15日**(土) 13:00～15:00

集合場所 **民宿紺ちゃんはなれ**

参加費 **4,800円**(税込)
親子ペア(保護者と3歳以上小学生以下) 9,300円(税込)
※体験料、ガイド料、保険料含む

定 員 **12名**(最少催行人数6名)

柿の葉が色づくこの季節だからこそ楽しめる、紅葉した柿の葉を使った「柿の葉寿司」を作ってみませんか。昔ながらの生活を感じられる古民家で、柿の葉寿司の作り方を教えてもらいます。講師は柿の葉寿司の里かわかみの徳岡さん。代々受け継がれてきた「口伝の技と味」を体験してみてください。※ご自身でお作りいただく柿の葉寿司10個はお持ち帰りいただけます。

行程

12:50 民宿紺ちゃんはなれ集合・柿の葉を準備・鯖をすく・押し寿司づくり・柿の葉で包む・15:00 解散予定

ガイド

柿の葉寿司の里かわかみ

徳岡 康伸さん

川上村で生まれ育ち約30年前から柿の葉寿司づくりを始めました。受け継がれてきた店の「味」を大事にしながら、時代に合った「味」にアレンジしています。



ひとめぐりかわかみ 体験レポート

● 西河・徳蔵寺で庚申さんの「守り申」づくり



願いが込められた庚申さんの「守り申」。徳蔵寺には古くは明治時代からの守り申が残っています。お寺の方に教えてもらい、和気あいあいと縫っていきました。

庚申さん作り等はなかなかできるようなことではないのでとても貴重な体験でした。大変興味深かったです。(京都府木津川市 50代女性)

● 奥吉野の桜を満喫 お花見パckラフト



約1.3km続く桜並木を吉野川から満喫しました。ゆっくり浮かびながら桜を満喫する人、流れに果敢に立ち向かう人、それぞれの楽しみ方でお花見パckラフトを体験しました。

パckラフトは初めての体験でしたが丁寧に教えて頂いたのですごく楽しむことができました!(大阪府大阪市 50代女性)

● 村のアマゴ釣り名人の特別レッスン



小さい頃より地元でアマゴ釣りに親しんでいた奈加さんとアマゴ釣りを楽しみました。エサとなる川虫の捕まえ方や、仕掛けの投げ方など初歩的なところから釣りのいろはを教えてくださいました。

わからないところを丁寧に教えて頂き、大変楽しく良かったです。また違うプログラムにも参加してみたいです。(奈良県大和郡山市 50代男性)

● 茶摘みに挑戦! できたてのお茶を楽しむ



一番茶の季節に、茶摘みを体験。摘むだけではなく、蒸して、揉んで、乾かして、試飲ができるところまで体験。初夏の爽やかな空気を感じながら、できたてのお茶を満喫しました。

自然環境も気持ちよく、初めての茶摘みも、緑がきれいで、プチプチと単純作業が子どもと一緒にするにはちょうど良く夢中になりました。(兵庫県宝塚市 30代女性)

木と語り、人を結ぶ彫刻家

「小さい頃から、石鹸の箱や粘土で、何かをつくって遊ぶのが好きだったんです」。そう穏やかに語る森野政順さんは、川上村の「匠の聚」を拠点に創作活動を続ける彫刻家です。

1967年、兵庫県生まれ。母が絵を描く姿、日本画家の親戚、鋳物をつくる祖父など、身の回りにあった「ものづくりの空気」に自然と惹かれていきました。高校卒業後、「自分の世界をつくりたい」という思いから芸術の道へ進学。彫刻を選んだのは、素材に直に触れるという感覚に強く心を動かされたからです。

京都教育大学では研究生として彫刻の学びを深めました。学生時代には文化財修復の仕事にも携わり、お面の模造、仏像を彫って修復したり、漆を盛り上げて造形する木屎漆（こくそうるし）など、さまざまな日本の伝統技法にふれました。木との出会いも、この修復の仕事がきっかけだったそう。「素材にふれる感覚が新鮮で、彫刻は素材が主体になる。そこが楽しかった」と森野さんは振り返ります。

京都での大学生活を終えたあと、新聞で偶然目にした「匠の聚」の芸術家募集に応募。縁もゆかりもなかった川上村に飛び込みました。



彫刻家 森野 政順さん



Pick up guide

丹生川上神社上社 宮司 望月 康磨さん

創祀1350年を前に一地域と歩む宮司の想いー

静岡で生まれ育った望月宮司。子どもの頃は勉強嫌い、外で遊んだりスポーツするのが何より好きな少年でした。地元静岡の高校に進学。教師である父の背中を見て育ち、将来は教師になりたいと考えていました。一方で神主だった祖父の影響で、「先生として働いた後に、神主の資格を取ろう」という想いも心のどこかに抱いていたといいます。

ある日、祖父から「この大学なら教師と神職、両方の資格が取れる」と聞き、本格的に進路を決定、皇學館大学に入学しました。入学式で初めて訪れた伊勢神宮で、神職の凛とした所作に心を奪われ、「神主として生きる」ことを決意します。人と接することが好きだった望月宮司にとって、年齢を問わず多くの人と関わる事ができる神職はとても魅力的でした。

卒業後は静岡の浅間神社に十二年間奉職しました。当時は神前結婚式が盛んで、披露宴会場の運営まで任せられ、送迎バスの運転から司会まで何でもこなしていたそうです。「忙しさに追われ、家族との時間も中々取れない日々が続いた」と当時の様子を振り返ります。

そんな時、神奈川県寒川神社から声がかかります。神職仲間が声をかけてくれた縁でした。迷う望月宮司の背中を押したのは、父でした。「行っていい」と一言で家族とともに神奈川へ移住。寒川神社では二十二年間奉職しました。

母の介護を機に静岡へ戻った一年後、大学から「丹生川上神社上社の宮司が



①新しい木製品を試作する様子 ②七宝焼 ③七宝焼教室の様子
④東京都江戸川区モニュメント ⑤全国高校野球選手権大会優勝盾
⑥宇治市文化センター彫刻展 定朝賞「母性」

「知らない場所に飛び込んで、新しいものを発見したい」という探究心が背中を押したといいます。

以来、彫刻を中心に、七宝焼きやトンボ玉、シルバークセサリーといった装飾的な表現にも取り組んでいます。仏像の装飾修復を通じて芽生えた興味が、制作の幅を広げていったそうです。現在は、週に二度、京都教育大学で学生に彫刻を教えるながら、二人の子どもを育てつつ創作を続ける日々です。

「人それぞれ、何を楽しいと感じるかは違う。でも、実際に手で素材にふれてみて、『あ、これ好きかも』って気づくことがあると思うんです。だからこそ体験して感じるって、本当に大切なことだと思うんです」。

木と向き合い続けてきたからこそ言葉に重みがある森野さん。素材と出会い、何かをつくる。その体験が、誰かにとっての新しい扉になることを、森野さんは願っています。



匠の聚

〒639-3541 川上村東川1135
TEL: 0746-53-2381

七宝焼教室の詳細申込はこちら



丹生川上神社上社
〒639-3553 川上村迫869-1
TEL: 0746-52-0733

公式ホームページはQRコードから



辞めることになり困っている」と連絡を受け、初めて川上村を訪れました。思えば浅間神社も寒川神社も「川」の近くにある神社だったと自身の人生を振り返り、不思議な縁を感じたといいます。

着任当初、上社は村の人たちの多くが参拝に訪れたこともない状態だったと言います。背景には、ダム建設により、神社も地元と距離ができてしまったことがありました。望月宮司は、まず村の人が足を運びたくなる場をと、「天空のピアカーデン」などのイベントを企画。それを機に地元の人々の心が少しずつ戻り、参拝者も増えていきました。

さらに、中社・下社の宮司と連携し、丹生川上神社三社を巡る「三社巡り」を開始。過疎地域にある三社が力を合わせることで、地域とともに神社を盛り上げる新たな試みとなりました。現在では大手旅行会社のツアーにも組み込まれ、多くの参拝者が訪れるようになっていきました。

そして今年、丹生川上神社上社は創祀三三〇年を迎えます。「節目の年をみんなで祝いたい」と語る望月宮司。その穏やかな語り口には、地域と神社、そして人々を結ぶ強い想いが込められています。

今号

の

旬

のトピック

TOPICS 01

匠の聚フォトコンテスト2025 奈良県川上村で撮影された写真作品大募集！



「写真:北 好雄 2024年匠の聚大賞」

奈良県吉野郡川上村には古代から守り継がれてきた豊かな自然・文化・歴史が数多く存在します。自然が織りなす神秘的な風景や動植物たちの姿、それと共に生きる人々の暮らしなど、写真をとおして心動かす作品を広く募集いたします。

応募締め切り:2025年9月30日(火)午後5時必着分まで
プリント部門:大賞1点10万円ほか
Instagram賞:1点賞金3万円

問い合わせ

匠の聚 TEL 0746-53-2381

TOPICS 02

創祀1350年奉祝行事

2025年

10月12日(日) 13:00~



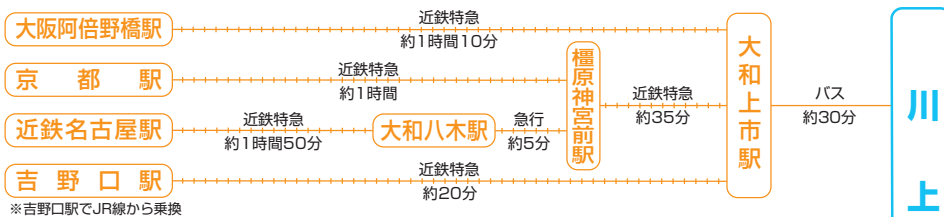
丹生川上神社上社創祀1350年に際して奉祝行事を行います。奉納奉告祭の後、丹生川上神社上社太鼓保存会「轟」による太鼓の演奏や、コーラスグループ「華音」による合唱など奉納演奏を予定しております。荒天の場合は「やまびきホール」にて実施予定。

問い合わせ 丹生川上神社上社 TEL 0746-52-0733

アクセス



近鉄電車でお越しの方



お車で越しの方



問い合わせ先



かわかみ
源流ツーリズム
KAWAKAMI GENRYU TOURISM

一般財団法人 かわかみ源流ツーリズム

〒639-3553

奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の3(川上村商工会館1階)

TEL.0746-52-0333 <https://g-tourism.jp/>

